

活セン ニュース

発行：いなべ市市民活動センター TEL：0594-74-5806



市民活動応援

市民活動センターは、住みよいまちづくりをすすめる市民活動団体、ボランティア団体など、あなたのセンターです。皆さんにとって使いやすいセンターを目指しています。ご意見、ご要望をどんどんお寄せください。

2023年度の事業計画

- いなべ市市民活動センターの管理運営、利用促進
団体運営支援、相談、講座開催、情報の収集と提供など
 - 団体登録の促進(フリースペース、印刷機の利用)
 - 市民活動の積極的な情報提供(ホームページ、掲示板、情報誌の有効活用)
 - ボランティア、市民活動団体関連書籍の整備と貸し出し
 - 備品貸し出しによる団体支援
 - 情報誌の発行(「市民活動センターだより」年4回、「活センニュース」年8回)
- スマイルフェスタの開催(6月)
- ヒトモノマッチングの促進(通年)
- ボランティア体験(夏休み)
- SDGsへの取り組み(世界同日清掃活動・9月)
- コーヒー寄附金助成金(1月)
- まちづくり研修の実施(2月)
- 助成金講座、団体支援講座(未定)

登録団体 各位

令和5年度団体登録確認書 兼 令和4年度活動報告書を同封させていただきます。

一年に一度、自身の活動を振り返るとともに、市民活動センター運営に活用させていただく大切な資料です。お手数ですが、5月31日(水)までに、必ず提出いただきますようよろしくお願いいたします。データでの提出を希望する団体には電子メールで書式を送信しますので、ご連絡ください。

市民講座 「夢みる小学校」 事業報告

4月1日(土)、大安公民館にて「夢みる小学校」の上映会を行いました。通知表もない、「先生」もいない、個性を大切にした学校のドキュメンタリーです。小学1年生から中学3年生までと一緒に学校を運営している、にわかには信じがたい、夢のような学校。

自由には責任が伴う、とよく言われますが、ここでは“子どもたちに自由を、大人が責任を持つ”が基本

です。テラスをつくるプロジェクトでは構造や強度を工夫した模型作りから、そば作りプロジェクトではソバを育てるところから、といった風に体験しながら学習していきます。失敗から学ぶこと、意見を言い合うことが当たり前で、それが後々の人生を彩ります。

「試験のために詰め込まれた知識は、いずれ AI と呼ばれる人口知能や技術に取って代わられる時代です。そのときのために、考える力、生きる力を備えた子どもたちを育てたい。文部科学省がこの映画を推奨した理由のひとつがそこにあるように思えました。」(センター長のあいさつより)

会場は、終始、笑顔や涙で包まれました。中には遠方まで見に行かれた方が何人もいて、「3回目だけど、やっぱり良かった」、「まずはいなべ市に1校つくりましょう!」、「家庭の中で“夢みる”を再現したい」など熱心な感想をたくさんいただきました。

この作品は、自主上映ですので PTA や個人でも上映会を企画できます。子どもから高齢者まで、たくさんの人に見ていただきたい作品でした。



麻の葉クラブ作品展

4月15日(土)と16日(日)の2日間、員弁老人福祉センターにて、作品展が開催されました。

麻の葉クラブは、みえきた農業協同組合の呼びかけで手芸好きが集まり、平成元年にできたサークルです。会の名前の由来は、赤ちゃんの健やかな成長を願って昔は肌着に麻の葉模様を縫っていたことからだそうです。コロナ前までは、毎年桜が咲く頃に民家を借りて展示会をしていましたが、駐車場が狭いことから昨年からは会場を変更し継続しています。



今回の作品展で、ずらりと並んだ吊るし雛^{ひな}とともに目を引いたのが今年の干支のウサギが艶やかな着物をまとった「兎^{うさぎ}の嫁入り」で、来場者を楽しませていました。

コロナ禍では縫い物をしながら仲間と交流を深めていた麻の葉クラブのみなさん。来年はどんな力作が並ぶのか、今から楽しみです。

童四ツ葉会 絵本が完成しました。

いなべの民話「十六じぞう」や「銚子の滝の不動さん」を紙芝居にして、学校や寺院などで語り継いでいます。絵本にしたら家族で楽しんでいただけるのではという思いから、デンソーはあとふる基金の助成を受け、2023年3月に完成させました。

普通の絵本と違うのは、全編いなべ弁で語られているところ。童四ツ葉会のみなさんや、おじいちゃん、おばあちゃんから読み聞かせをしていただくと雰囲気が出そうです。

図書館や市民活動センターに寄贈していただきましたので、ぜひご覧ください。

5月12日(金)には、善正寺(奥村)で披露される予定です。読み聞かせの依頼や絵本の購入もできます。お問い合わせください。

TEL 46-3263(藤井)



「ソウル(ミュージック)でいなべおこしやルテ！」

4月16日(日)、いなべ市役所前広場で、阿下喜北町ブルース音楽祭が開催されました。たくさんの方が音楽を楽しみ、交流していました。同時開催されたマルシェには、社会福祉協議会や市民活動団体*も多く参加し、地元の魅力を発信しました。

※いなべフェアトレードタウン、あじさいの家、いなこね、きびと、Music Is Religion など

これからの予定

◇きびと(阿下喜地域の活性化)

こいのぼり、七夕の飾りつけなど

◇あじさいの家(障がい者の地域生活支援)

あじさいの家まつり 6月4日(日)10:00~14:00

バザー、手作り品等の販売、ハーモニカ(ひまわり)演奏など

◇Music Is Religion(地域文化の継承と次世代育成)

練習日 5月13日(土)、6月24日(土)、7月22日(土)

17:00~ 上笠田宇野公民館

いなべ盆祭 8月14日(月)

◇いなこね(子育て世代や地域の方の居場所づくり)

阿下喜のチャレンジショップにて、5月12日(金)まで母の日フェア開催中。

フードパントリー、体操服の譲渡、繕い会など。詳しくはInstagramで

5月21日(日)18:15~18:30 三重テレビ(ゲンキみえ)放送

◇いなべフェアトレードタウン(フェアトレードの啓蒙活動)

5月13日(土)のフェアトレードデーを中心に、協力店舗からコラボ商品が販売されます。

詳細はQRコードから



体験・相談
できます

ボランティア
してみたい!

市民活動って
なに?

いなべ

スマイルフェスタ

6月10日(土)
10:00-15:00 活動紹介
体験、相談、物販、企業の社会貢献活動紹介など

11日(日)
10:00-13:00 舞台発表

北勢市民会館
各拠点

主催 2023スマイルフェスタいなべ実行委員会
いなべ市市民活動センター

テーマは身近なSDGs
フリーマーケット
同時開催!

詳しいプログラムは6月の Link 挿み込みで配布されます。



☆中高生向き夏休み企画☆

受け入れ可能な団体を募集します！！

ボランティアしてみたい、という中学生、高校生を募集します。
市民活動センターへご連絡ください。

いなべ市 SDGs 推進パートナー

いなべ市市民活動センター 

いなべ市員弁町笠田新田 111 員弁庁舎内

TEL (0594)74-5806

E-mail i.shiminkatu@m7.cty-net.ne.jp

HP <https://inabeshiminkatu.jimdofree.com>

委託事業運営者 NPO 法人いなべ市民クラブ 

